

# wish ●●● ウィッシュ

前橋市手をつなぐ育成会報

ホームページアドレス <http://m-teotunagu.moo.jp/>  
メールアドレス [info@m-teotunagu.moo.jp](mailto:info@m-teotunagu.moo.jp)  
携帯TEL 080-7744-4300

発行所  
前橋市手をつなぐ育成会  
前橋市東上野町459-1  
前橋市立前橋特別支援学校内  
TEL027-260-3001  
発行人 原澤 正光  
印刷所 マルエー印刷  
TEL 027-232-1684

## 福祉パレード 前橋集会

社会福祉法人前橋あそか会  
たんぽぽ学園 菊地 真理

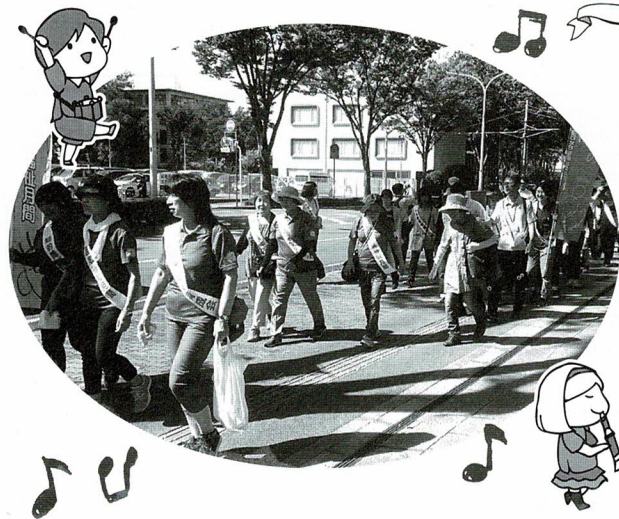
「第47回中毛地区A班福祉パレード」が令和元年9月10日に行われました。風が心地よく、心配していた暑さも少し凌ぐことができたことと思います。今年も山本市長をはじめとして、塩崎教育長、市議会議長の代理として高橋福祉部長に参列していただきました。支援者代表のメッセージは前橋あそか会村山良明実行委員長が朗読し、本人代表のメッセージは就労継続支援事業所B型光明園に通われている、久保田優子さんが朗読してくださいました。

お二人のメッセージをうなづきながら聴いてくださっていた来賓の方々の姿を見て、安心するとともに、これからの前橋市の福祉施策に大いなる希望がもてました。そして温かい励ましのお言葉も皆さんの心に届いたことと思います。

市役所からのパレードでは、多くの方に参加していただき、暑い中大変でしたが木陰もあり、そして警察の方々に見守られながら、無事行うことができました。

けやきウォークでの啓発活動では、ぐんまちゃんの登場で一段と賑やかになり、事業所の販売にはたくさんの方々が足を止め、手に取っていただきました。また啓発の一つティッシュ配布でも、各団体の皆様のご協力をいただきありがとうございました。

来年度も一人でも多くの方々に参加していただき、前橋市集会を華やかに盛り立てていきましょう。皆様ご協力ありがとうございました。



## ●●●●● 「親なき後を考える」研修会を実施しました ●●●●●

10月8日（火）、前橋市総合福祉会館を会場に、「ぐんまちゃんあんしんノート」（群馬県手をつなぐ育成会・平成30年度作成：以下、「あんしんノート」）の普及と、将来に向けた相談支援事業との連携推進等を目的にした研修会を開催しました。

「あんしんノート」がマスコミ等でも取り上げられ話題になっていたこともあり、募集定員90名に対して、締め切り日までに110名以上の申込みがあり、急遽隣の部屋もお借りし、モニターを見ながら参加する体制を準備して臨みました。当日は131名の参加者で会場が大変にぎわう中実施しました。

本会の原澤会長と、県育成会の江村会長の挨拶の後、ノート作成委員でもある前川より「あんしんノート」の趣旨や特長、作成の経緯、使用上の留意点等説明しました。お子様の将来や緊急時に、親の思いをつなぎ、ご本人に最適な環境を提供してもらうためには必要不可欠なものであること、また現在の課題を整理して、必要なサービスにつなげていくためにも、大変有効なアイテムであることなどを伝えました。



その後、高橋副会長が参加者に実際にノートを記入していただきながら、記載する上でのポイントなどを整理して伝え、続いて（株）ジェイアイシーの吉池氏より親なき後に備える保険制度の説明があり、最後に前橋市基幹相談支援



センターの坂柳氏と吉越氏より、いざという時のために、日頃から相談支援専門員と綿密に連携を取っておくことと、「あんしんノート」の様に、ご本人を託す上での必要な情報を整理して準備しておくことの重要性等をお伝えいただきました。

限られた時間の中で、一気に盛りだくさんの情報提供を行いましたので、どれだけ皆さんに消化していただけたか不安はありますが、まずは多くの皆さんに「あんしんノート」を手にとってもらえたので、今後実際に記入していく中で、今回お伝えしたことが思い起こされて、胸に治まっていけばありがたいなと思っております。



今後「あんしんノート」を書く会などを継続的に設けながら、親の思いを次世代や他者へつなげていくことの大切さと課題を、皆さんと一緒に見つめていけるよう努力していきたいと思っております。

（前川）

### ～ 親なきあと研修会に参加して～

障害のある子が生きていく上で必要なのは、親がいろいろな人との関わりを作ってあげておくこと。そして、子どもに関する全ての情報ともいえる“あんしんノート”。  
安心して子どもを託せるように少しずつ取り組もうと思います。  
（らいず保護者）

特別支援学校高等部を卒業して7年目、娘の「親なきあと」については我が家にとって常に課題です。在学中は卒業後の居場所探しで精一杯でしたが、本当は小さい頃から親なきあとを想定して過ごして来るべきだったかもしれないという反省もあります。研修会に参加して「親なき」とは、急な入院などで予期せず私が不在になるケースも当てはまることにハッとさせられました。また、保険制度の利用も改めて考える機会になり大変勉強になりました。  
親なきあとのことは、漠然と不安で準備は手探りですが、まずは「ぐんまちゃんあんしんノート」の記入から始めたいと思います。  
託す側・託される側双方に解りやすくきめ細かい内容とどんどん差し替えができる形式は素晴らしいと思いました。  
作成にご尽力くださった皆様に感謝申し上げます。  
（こせら保護者）

## 群馬県育成会大会を終えて

藤岡市手をつなぐ育成会  
副会長 飯塚照代

去る7月27日(土)「第55回群馬県手をつなぐ育成会大会」が、藤岡市みかほみらい館において、県内各地よりたくさんの皆様のご参加をいただき、盛大に開催されました。

大会は、地元のコーラスサークルによる「手をつなぐ母の歌」で幕を開け、相模原市の障害者施設で起きた殺傷事件の犠牲者に黙とうを捧げ、藤岡市親の会笠原会長、育成会江村会長の挨拶に続き、障害者施設に尽力された136名や7団体を表彰し、受彰者を代表して藤岡市手をつなぐ親の会伊藤絹子さんにたいへんすばらしい謝辞を述べていただきました。その後来賓の方々の祝辞に続き、意見発表では藤岡市手をつなぐ親の会の井出公子さんより体験談が発表され、安心安全な地域の場の実現を思いました。つるの会からの要望も本人たちから述べられ、心強く感じました。

大会宣言は、藤岡市手をつなぐ親の会新井副会長の朗読により全員一致で承認されました。

アトラクションでは、虹の会と藤岡元気太鼓の演奏やかんなの里のミュージカルは、一生懸命さが伝わり盛大な拍手でした。

午後は、一般社団法人後見の杜代表、宮内康二氏の講演でした。実際のトラブルの話など、親が子のために良かれと思っていた事が、真逆なのは驚きとともに不安になりました。

親もアンテナをはりめぐらし勉強をする事が大事だと思った講演でした。

大会を開催するにあたり、行政関係、市内の福祉施設や多くの事業所、関係団体等の多大なご協力をいただき無事に終える事ができ感謝でいっぱいです。みらい館まで足を運んでくださった方々もありがとうございました。



藤岡市市長  
新井雅博氏



意見発表者  
藤岡市手をつなぐ親の会 井出公子氏



アトラクション  
虹の会&藤岡元気太鼓



後見の杜 宮内康二氏の講演



去る8月2日(金)、前橋市特別支援教育担任会(特担会)主催による施設見学が実施されました。今年度の見学先は、群馬県立高崎高等特別支援学校です。前橋市内の小中学生、保護者、教職員合わせて59名が参加しました。例年のように「前橋市手をつなぐ育成会」の助成で、バスを利用させていただきました

ので、この場をお借りして感謝申し上げます。

高崎高等特別支援学校は、平成8年に開校した高等部単独の特別支援学校です。普通科の他に、専門学科として生産園芸科、工芸意匠科、生活環境科があり、それぞれの学科の特色を生かして、日常生活や社会生活に必要な様々な力を身に付けることができる学校です。

当日は、学校概要説明の後に、3つのグループに分かれて学校内の施設を中心に見学しました。その施設面の充実ぶりに、参加されたみなさんがとても驚いていました。また、夏休み中でしたが、部活動で生徒が元気に活動する様子を見られたり、有名なミュージカル「ライオンキング」の小道具や大道具のある部屋を見学できたりと、学校生活の様子がよくわかる内容でした。見学の後には、保護者や教職員からの質疑に丁寧に答えていただき、有意義な見学会となりました。



<b>お知らせ</b>	ゆうあいフェスティバル	令和2年 1月8日(水)~10日(金)	県庁県民ホール
	前橋市特別支援学級・特別支援学校 合同作品展	令和2年 1月30日(木)~2月3日(月)	前橋元気プラザ21
	あすなる祭	令和2年 3月6日(金)・7日(土)	ベイシア文化ホール
	群馬県立前橋高等特別支援学校 作品展	令和2年3月3日(火)~9日(月) (7日(土)・8日(日)は除く)	前橋市福社会館

**編集後記**

「ぐんまちゃんあんしんノート」、膨大な記入量に少し気が遠くなりますが、あんしんノートを親子が本当に安心できるツールにしていく為にも子どもを理解してもらう為にも、しっかり記入していこうと思います。

今年は元号が平成から令和に変わり、ラグビーワールドカップがアジア初日本で開催されたり、各地で大雨や台風による甚大な被害を受けるなど記憶に残る一年でした。来年はオリパライヤー、自然災害のない穏やかな一年になりますように。(K.O)